

<p>産業宣教: OMCと第1、2、3 RUTC 答え (37)「産業人の使命」(創12:1-3)</p>	<p>聖日1部: 家畜の初子 (レビ27:26-27)</p>	<p>聖日2部: 主のもの (レビ27:28-34)</p>	<p>伝道学: 伝道者の生活と第1、2、3 RUTC 答え (37)「伝道のコンテンツ」(マタ 16:16)</p>
<p>1. 重職者</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 6:14、18、20 創 12:1-3 創 22:1-19 <p>2. 重職者産業人</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 26:12 (100倍) 創 26:15、18 (泉 - 井戸) 創 26:19 (湧き水の出る井戸) 創 26:22 (シホボテ) 創 26:33 (ペエル・シエバ) <p>3. 重職者産業宣教師</p> <ol style="list-style-type: none"> 創 37:1-11 創 39:1-6 創 40:1-23 創 41:1-38 創 45:1-5 	<p>*序論</p> <p>▲創世記人間の問題、答え+出エジプト記(回復-神殿と礼拝)+レビ記(礼拝-幕屋/会見の天幕/天幕+民数記(神様の民-アイデンティティ)+申命記(刻印-準備)</p> <p>▲今日、家畜の初子をささげなさい!一言で、いちばん大切なこと、いちばん重要なものをささげなさい!これは0.1%の人だけわかるメッセージだ。その人が世界を動かした。今日、ここにあなたのいちばん良いものをささげなさいと言われた。これが今日から私たちの信仰になるべきだ。なぜか。いちばん良いものを受けたからだ。荒野40年間で、人生にいちばん必要なことをすべてくださった。それゆえ、カナン(の)地に必ず入る。あなたとあなたの子孫を世界福音化に用いられる。確実だ。一生に、いちばん良いものをささげるしかない。</p> <p>1私の最優先順位をささげなさい!</p> <p>▲一言で、私の最優先順位が誰であり、何か。よく食べて次世代を生かすために神様が与えられた本物の力を先に受けなさい。私たちが神様に力を受けて、いちばん良いものをささげることが最優先順位だ。最優先順位にする理由は何か。それまでのエジプトでの傷、荒野での葛藤、奴隷根性いやさなければならぬ。それをいやして行きなさいということだ。私たちが神様のみことばを正確に握って神様に向かうならば、できないことはない。</p> <p>▲みなさんは、今から始めなければならぬ。本当に1-2時間を定めて言葉で声を出して祈ってみなさい。深く黙想しながら祈ってみなさい。必ず神様の働きが起きようになっている。幕屋で契約を握って、会見の天幕-契約中心に集まって、天幕-家と会社に行き、働きが起きるということだ。</p> <p>2私の順位を変えなさい</p> <p>▲いちばん重要なものを私に与えるために生きる者は創3章に、いちばん重要なものを私のお金のためにするならば創6章に捕えられるようになって、私のいちばん重要な人生を世の中のことのために献身するならば創11章、バベルの塔のように崩れるようになっている。みなさんは誰か。長い間続いてきた暗やみの病気をいやされた人だ。どんな問題があっても大丈夫だ。なぜか。順位が変わった人だ。私の人生にいちばん良いものを悪魔に与えないで、神様にささげなさい。</p> <p>3本当のことを刻印させなさい</p> <p>▲一日に10分でも祈ってみなさい。本当のことを刻印させなさい。あなたが先にして、今までであった神様の働きをあなたの子どもたちに教えなさい。単に教えるのではなく、刻印されるように教えなさい。</p> <p>▲どんな場合も刻印が変わればひっくり返る。そのような人が行く所にエルダンが分かれて、エリカが崩れて、太陽と月が止まる空前絶後の答えがきた。ラハブの頭の中に刻印された契約、その一つがそのようにみわざが起きたのだ。</p> <p>▲今、荒野でおきることは本当の祝福の時間、答えの時間、いやしの時間、宇宙万物を動かす時間だ。始まりだ。</p> <p>*結論</p> <p>▲今から三つのことをするのだ。いやし、順位、刻印。これを回復して、この力を持って世の中に出て行って、勉強しに行かなければならぬ。</p>	<p>*序論</p> <p>▲レビ記を「主のもの」で締めくくる。みなさんが献金をするたびに考えることは、私たちが神様にささげたものは主のもので、これを聖なるものにされた。区別された。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)荒野の道を歩んでいるが、どれくらい貧しいか。ところで献金、財物、十分の一献金の話がずっと出てくる。なぜ神様がこのようにされるのか。みなさんが捧げた献金は光の経済だ。光の経済の始まりだ。 2)荒野の道を行く間、葛藤が多いが献金しなさいということだ。みなさんの身分をいう。 3)みなさんがささげたものには世界福音化という未来がかかっている。 <p>▲本論-十分の一献金の奥義</p> <p>それなら、最後に悟らなければならぬ部分は「十分の一献金」だ。十分の一献金には世界を征服する四つの奥義がある。</p> <p>1レビ人のために出すこと(レビ27:28-34)→力回復</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)幕屋、会見の天幕、天幕-理由はレビ人は幕屋を守らなければならぬ。レビ人は集まるようにお手伝いをする仕事をしなければならぬ。人々が天幕に戻ってもいつも幕屋に向かうように役割をしなければならぬ。 2)レビ人は24ともしびの明かりをつけなければならぬ。 3)外側の庭にも夜にはともしびをつけなさい。時間を守らなければならぬ。 <p>2会見の天幕に集まる時、十分の一献金をささげなさい(申12:17、申14:23、聖なる会合)→礼拝回復</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)安息日に会見の天幕に集まる時 2)三つの祭りを守る行事に集まる時 3)安息年に幕屋に集まる時 4)ヨベルの年に幕屋に集まる時 <p>3旅人、みなしご、やもめ(申26:12)→伝道、宣教回復</p> <p>▲ここに十分の一献金を出しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)旅人-異邦人のために 2)みなしご-ホームレスのような人 3)やもめ-力、背景がない人々 <p>▲十分の一献金は捨てられた者と宣教のために用いられる奥義がある。</p> <p>4神殿建築の時(マラ3:7-12)→経済回復</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)十分の一献金をささげないのは神様のものを盗むこと(8節) 2)この地-多くののろいが臨むようになる(9節) 3)ことごとく十分の一献金を出して、神様が祝福されるかされないか決めてみなさい。(10節) 4)いなごが食わず、ぶどうの木の不作にならないようにして、あなたがたが喜びの地となる(11-12節) <p>*結論-次世代は9/10できる実力</p> <p>▲本当に神様の力を回復しなさい+礼拝回復+伝道/宣教回復+経済回復</p> <p>▲ユダヤ人が十分の一献金で世界を征服した奥義の鍵がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)最優先順位-神様の力を信じて礼拝すること 2)ただ、唯一性、再創造の答えがくる。 3)光の経済で世界征服 <p>▲神殿建築→ 237か国の人々がくるように、そして実際はいやさなければならぬ、サミットをたてなければならぬ。</p>	<p>1. メディア</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) モーセの五書 2) 預言書 3) 書簡 <p>2. 文化</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 13:5-12 2) 使 16:16-18 3) 使 19:8-20 <p>3. いやし (ヒーリング)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 使 3:1-12 2) 使 8:4-8 3) 使 19:12-20 <p>区域メッセージ: 二部 基礎メッセージ 基礎メッセージ 13「霊的事実と霊的戦い」(エペ 6:10-20)</p> <p>終わりに言います。主にあって、その大能の力によって強められなさい。悪魔の策略に対して立ち向かうことができるために、神のすべての武器を身に着けなさい。私たちの格闘は血肉に対するものではなく、主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、また、天にいるもろもろの悪魔に対するものです。ですから、邪悪な日に際して対抗できるように、また、いっさいを成し遂げて、堅く立つことができるように、神のすべての武器をとりなさい。(10-13節)</p> <p>序論 / 今は霊的戦争時代</p> <p>刻印戦争、人材戦争、文化(Mason)戦争 → 霊的戦争</p> <p>1. 永遠な霊的事実7つ</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 三位一体神様 - 神様のみことば、三つののろいを打ち砕かれたキリスト、聖霊の救いの働き 2) 御座の祝福 - 神の国 (使 1:3) 3) 御使いの活動 - 詩 103:20-22、黙 8:3-5、ヘブ 11:22、使 1:11 4) サタンのしわざ - IIコリ 4:4、11:14、黙 12:1-9 (ルカ 10:19、Iヨハ 3:8) 5) 地獄の背景 - ルカ 16:19-31、ヨハ 8:44 (ゼリ3:20、ヨハ5:24、ロマ 8:1-2、コロ 1:13、ヘブ 2:14-16) 6) 人間のたましい - Iコリ 3:16、IIIヨハ 1:2 7) 教会 (天国の模型) - 黙 20:1-22:17、エペ 5:23 (コロ 1:18 教会のかしらとなったキリスト) <p>2. サタンの正体と戦略</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) サタンの正体 - 墮落した御使い (エゼ 28:11-19、イザ 14:12-20、黙 12:1-9) + 偽りの父 (ヨハ 8:44、エペ 2:2) + 空中の権威を持つ支配者 (エペ 2:2) + 世の王 (ヨハ 12:31、16:11、IIコリ 4:4) + 信徒の敵 (Iペテ 5:8、ヤコ 4:7) 2) サタンの名前 - サタン (黙 12:9 反逆者) + 悪魔 (創 3:1-5 仲を裂く者) + 悪霊 (IIコリ 4:4、11:14 惑わしの霊、倒す者) + 悪霊 (黙 12:9、IIペテ 2:4) 3) サタンの目的 - ヨハ 10:10、エペ 6:13、マタ 4:3-4、Iエペ 4:25-27、マタ 25:41 4) サタンの策略 - 落とし穴 (創 3、6、11章)、梓 (使 13、16、19章)、ワナ (未信者の6つの状態) 5) サタンの通路 - 罪、不信仰、悩み、憎しみ、恐れ、宗教生活 (マタ 12:43-45) 6) サタンの結末-地獄の火 (マタ25:41、黙 20:10、IIテサ2:7-8) 7) 信徒にくださった権威 - ヨハ 1:12、ロマ 8:17、マタ 10:1、マコ 3:14-15、ルカ 9:1、10:19、マコ 16:17-20、ヨハ 14:12-14、16:24、マタ 16:19、18:18-19、ヘブ 1:14、使 1:8 <p>3. 霊的戦いの奥義 (エペ 6:1-20、2:1-7)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 戦いの対象 - エペ 6:12 主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、もろもろの悪魔 2) 霊的武装 - 真理の帯、正義の胸当て、信仰の大盾、救いのかぶと、御霊の剣(神のみことば)、すべての祈りと願い <p>結論 / 権威を味わう祈り (使 16:18)</p>
<p>核心:レムナントデイ(学院福音化)</p>			
<p>1課 心を定めたRemnant(ダニ1:8~9)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. わざわい時代 2. 捕虜時代 3. Remnant時代 <p>2課 心を合わせたRemnantたち(ダニ3:8~24)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 区別されたRemnantたち 2. 偶像を作ったネブカデネザル 3. Remnantの働き(ダニエル3:8~24) <p>3課 ダニエルの証(ダニ6:10)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ネブカデネザルの夢(ダニ2:1~49) 2. ベルシャツアル王の宴会事件(ダニ5:1~31) 3. 獅子の穴に投げ込まれたダニエル(ダニ6:18~22) 4. ダニエルの祈り(ダニ10:10~20) <p>4課 クロスの登場(ダニ12:1)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. クロス 2. クロス王の業績 3. 神様の働き 	<p>2私の順位を変えなさい</p> <p>▲いちばん重要なものを私に与えるために生きる者は創3章に、いちばん重要なものを私のお金のためにするならば創6章に捕えられるようになって、私のいちばん重要な人生を世の中のことのために献身するならば創11章、バベルの塔のように崩れるようになっている。みなさんは誰か。長い間続いてきた暗やみの病気をいやされた人だ。どんな問題があっても大丈夫だ。なぜか。順位が変わった人だ。私の人生にいちばん良いものを悪魔に与えないで、神様にささげなさい。</p> <p>3本当のことを刻印させなさい</p> <p>▲一日に10分でも祈ってみなさい。本当のことを刻印させなさい。あなたが先にして、今までであった神様の働きをあなたの子どもたちに教えなさい。単に教えるのではなく、刻印されるように教えなさい。</p> <p>▲どんな場合も刻印が変わればひっくり返る。そのような人が行く所にエルダンが分かれて、エリカが崩れて、太陽と月が止まる空前絶後の答えがきた。ラハブの頭の中に刻印された契約、その一つがそのようにみわざが起きたのだ。</p> <p>▲今、荒野でおきることは本当の祝福の時間、答えの時間、いやしの時間、宇宙万物を動かす時間だ。始まりだ。</p> <p>*結論</p> <p>▲今から三つのことをするのだ。いやし、順位、刻印。これを回復して、この力を持って世の中に出て行って、勉強しに行かなければならぬ。</p>	<p>3旅人、みなしご、やもめ(申26:12)→伝道、宣教回復</p> <p>▲ここに十分の一献金を出しなさい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)旅人-異邦人のために 2)みなしご-ホームレスのような人 3)やもめ-力、背景がない人々 <p>▲十分の一献金は捨てられた者と宣教のために用いられる奥義がある。</p> <p>4神殿建築の時(マラ3:7-12)→経済回復</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)十分の一献金をささげないのは神様のものを盗むこと(8節) 2)この地-多くののろいが臨むようになる(9節) 3)ことごとく十分の一献金を出して、神様が祝福されるかされないか決めてみなさい。(10節) 4)いなごが食わず、ぶどうの木の不作にならないようにして、あなたがたが喜びの地となる(11-12節) <p>*結論-次世代は9/10できる実力</p> <p>▲本当に神様の力を回復しなさい+礼拝回復+伝道/宣教回復+経済回復</p> <p>▲ユダヤ人が十分の一献金で世界を征服した奥義の鍵がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1)最優先順位-神様の力を信じて礼拝すること 2)ただ、唯一性、再創造の答えがくる。 3)光の経済で世界征服 <p>▲神殿建築→ 237か国の人々がくるように、そして実際はいやさなければならぬ、サミットをたてなければならぬ。</p>	<p>2. サタンの正体と戦略</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) サタンの正体 - 墮落した御使い (エゼ 28:11-19、イザ 14:12-20、黙 12:1-9) + 偽りの父 (ヨハ 8:44、エペ 2:2) + 空中の権威を持つ支配者 (エペ 2:2) + 世の王 (ヨハ 12:31、16:11、IIコリ 4:4) + 信徒の敵 (Iペテ 5:8、ヤコ 4:7) 2) サタンの名前 - サタン (黙 12:9 反逆者) + 悪魔 (創 3:1-5 仲を裂く者) + 悪霊 (IIコリ 4:4、11:14 惑わしの霊、倒す者) + 悪霊 (黙 12:9、IIペテ 2:4) 3) サタンの目的 - ヨハ 10:10、エペ 6:13、マタ 4:3-4、Iエペ 4:25-27、マタ 25:41 4) サタンの策略 - 落とし穴 (創 3、6、11章)、梓 (使 13、16、19章)、ワナ (未信者の6つの状態) 5) サタンの通路 - 罪、不信仰、悩み、憎しみ、恐れ、宗教生活 (マタ 12:43-45) 6) サタンの結末-地獄の火 (マタ25:41、黙 20:10、IIテサ2:7-8) 7) 信徒にくださった権威 - ヨハ 1:12、ロマ 8:17、マタ 10:1、マコ 3:14-15、ルカ 9:1、10:19、マコ 16:17-20、ヨハ 14:12-14、16:24、マタ 16:19、18:18-19、ヘブ 1:14、使 1:8 <p>3. 霊的戦いの奥義 (エペ 6:1-20、2:1-7)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 戦いの対象 - エペ 6:12 主権、力、この暗やみの世界の支配者たち、もろもろの悪魔 2) 霊的武装 - 真理の帯、正義の胸当て、信仰の大盾、救いのかぶと、御霊の剣(神のみことば)、すべての祈りと願い <p>結論 / 権威を味わう祈り (使 16:18)</p>

週間メッセージの流れ(2020.09.20.-2020.09.26)

1)聖日1部(9月20日)→世界を生かす産業人(レビ25:13-17)

▲序論-レビ記神殿、礼拝、献金、経済/土地)→ユダヤ人は片手は主なる神様、もう片手は経済を教える。

- ①荒野の道で幕屋を作りなさい→世の中に勝つことができる霊的な力を先に持ちなさい。そして光の経済を回復しなさい。
- ②ヨベルの年になれば所有地に戻りなさい→50年を見通した光の経済を見て掌握して暗やみ経済を生かしなさい。
- ③行く所ごとに会堂を建てなさい→私の産業が宣教の道具になるようにして、次世代に霊的な力を教えなさい。
- ④結論-今から三つのコンテンツを作りなさい(24祈りコンテンツ)ただ、唯一性/再創造の24経済コンテンツ+伝道コンテンツ)

2)聖日2部(9月20日)→あなたがたの神となり、あなたがたはわたしの民となる(レビ26:1-13)

▲序論-契約を正確に握れば詩103:20-22、黙8:3-5、使27:24のことが広がる。神様の最も大きい計画は→創12:1-3/創22:18/異邦人の庭/少数弟子→多民族回復)

- ①神様を信じる信仰→みことば成就(神様)、3つののろいを打ちこわされる(キリスト)、世の中に勝つ力(聖霊の働き)
- ②身分(神の子ども)→みなさんが行く所ごとに御座の背景+主の使い+暗やみが解られることが起きる。
- ③権威(神の子ども)に与えられた権威→全世界の偶像を倒す+平和+恐れをなくす+敵を倒される
- ④結論-より大きい計画(終わり/空いた所+始まり/みことば成就+方法/いやし)

3)区域教材(9月20日)→38課(基礎メッセージ12)信徒の信仰の土台(ロマ7:24-27)

▲序論→神様の召命とその目的(マコ3:13-15、1ペテ2:9、使1:8)

- ①神様の主権→神様の力(歴29:10-14、1サム2:1-10、伝3:1-10、イザ64:8)
- ②神様の方法→歴史の主人公(イエス・キリスト)エペ1:1-13、使1:1-13、使4:12、創3:15、ヨハ14:14、ヨハ15:6、ヨハ16:24)
- ③神様のみわざ→聖霊(ヨハ14:16-17、使1:8、ヨハ2:10-27、コリ2:10-12、ヨハ14:26-27)
- ④神様のみことば→聖書の権威(Ⅱテモ3:14-17、ヘブ4:12、イザ40:8、マタ5:17-18、黙1:3)
- ⑤神様の神殿→信者の価値(コリ3:16、エペ4:11-12、1ペテ2:9、詩16:3、詩116:15)
- ⑥神様の計画→まことの宣教地(聖書の伝道、私のいる場所(生活の現場)がまことの宣教地、使18:1-4、創39:1-6、使1:13-14、ピリ1:1-12)
- ⑦神様の統治→生死、祝福とわざわいをコントロールする方(詩139:1-9、マタ10:28-29、詩81:1-16)
- ⑧神様の摂理→限られた人生(死、裁き、ヘブ9:27、ルカ16:19-31、黙14:9-11、Ⅱコリ6:2)
- ⑨神様の裁き→来世の実存(天国と存在、ルカ16:19-31、黙14:9-11、黙22:10-12)
- ⑩神様の報い→伝道者の報い(最高の価値、マタ10:40-42、マコ10:29-30、黙22:10-12)
- ⑪結論→伝道者の結論(使19:21、使23:11、使27:24→Ⅱテモ4:7-8)

4)RTS集中の日(9月23日)→福音コンテンツ(ロマ16:25-27)

▲3時代(旅人時代+権力時代/戦争+分裂時代/未自立)→0.1%福音を持った者が世界変化

- ①以前のコンテンツチェンジ→無予想/無感覚(サタン)苦難→創6:14、18、20、創13:18、出3:18..
- ②今コンテンツ→私(水準/基準/標準)創3章/6章/11章→マタ4:19/マコ3:13-15/使1:1-14)+教会(律法/神秘/人間中心主義→福音発見/体験/刻印根(体質)現場(嘘)→いやし)
- ③以降コンテンツ→祈りコンテンツ(WITH/Immanuel/Oneness)+伝道コンテンツ(証人/証拠/力権威)+牧会コンテンツ(マタ16:16/復活と聖霊の働き/ガラ2:20、Ⅱコリ12:1-10)
- ④結論→私の福音(使2:14-21、使9:15)+機会(今あることは祝福)→感謝

5)237RTS同門訓練(9月23日-24日)→

▲1講伝道自立時代(列18:1-15、ロマ16:23)

- ①序論-なぜこの運動をするべきか。サタンの働き(12の問題/高級化-瞑想/霊的世界/憑依運動→Trinity(三位一体)+Status(背景)+Authority(権威)→刻印/根/体質)
- ②証拠(少数の人々)→旅人時代+権力時代+分裂時代を生かす福音の人々
- ③助ける者→システム(使11:28-30/使29:11/ロマ16:23)+コンテンツ(福祉/使3:1-12)+プラットフォーム(使1:3のミッションキャンプ/使17:1のインターンシップ/ロマ16:25-27のフォーラム)
- ④教会のカーペテロ(カルバリの丘/オリブ山/マルコの屋上の間)+パウロ(使13:1-4/使16:6-10/使19:1-7)+ロマ16章(ロマ16:25/ロマ16:26/ロマ16:27)
- ⑤結論→三つの焦点(できない所-事実を持って最高に、空いた所に、危険なところ-病気の者)

▲2講第4時代(病気時代)-根本いやし

- ①たましいいやし→解放(キリスト-身分/権威)+心/考え/傷/がん+生活/不信仰/心配いやし)
- ②実際のいやし→変えなさい(刻印-脳/根-心/体質-肉体)+生かすいやし(免疫力)+深い時間(深いみことば/深い祈り/深い呼吸/深い食べ物/深い生活-運動)

- ③以降いやし→確信(復活/ともに)+確認(神の国のこと)+体験(システム-定期/コンテンツ/24/プラットフォーム-25/シナジー-永遠)+霊的世界+身分/権威(証拠)+生かす力(5カ)+霊的サミット

- ④結論(畑が待っている)→信徒+次世代+TCK

▲3講第4時代(病気時代)-エリート

- ①聖書のエリート→記録(モーセ/パウロ)+秘密決死隊/Remnant Ministry/Holy Mason)+現場司令官(使13:1、重職者)
- ②至急なこと→世界福音化の重要な企画(BTシステム/いやしコンテンツ/弟子-プラットフォーム)+エリートいやし(3団体後遺症)+未来キャンプ(ドリームキャンプ/CVDIPキャンプ/霊的キャンプ)
- ③時代対比→第4の時代(精神)+第4次産業+第4時代(コンテンツ-霊的問題)
- ④結論→新しいV237戦略+新しいRTS戦略+新しいRU戦略

▲4講第5時代-237運動

- ①237化→福音化+世界化+世界福音化
- ②237空いた所→空いた所を見た者の始まり(Remnant7人/5千種族/教会と現場+過程(絶対-使1:1、3、8)+目標(韓国と多民族/アメリカと多民族/誰も行かなかった所-地の果て)
- ③237産業→宣教企業(237教会)+社会企業(237既成世代)+文化企業(237次世代)
- ④結論→同門(お手伝い/解決者/別動隊)+宣教(お手伝い)+記念碑(歴史記録/現場宣教師)

6)産業宣教(9月26日)→OMCと第1、2、3RUTC答え(37)-産業人の使命(創12:1-3)

▲質問(私たちの産業人が毎週集いをしてる+神様のみこころは+私は何をしなければいけないのか)→確認(ミッションが出てきて+インターンシップが見えて+旅程を行くフォーラムが出てくる)→三つの味わい(最も味わう時間を設けることになる/定刻祈り+根本的な力/24/25/永遠+深い祈り)

- ①どんな答えを受けるのか?→産業人以前に重職者(重要な人)だ。ここに従うアイデンティティが出てくる。(創6:14、18、20、創12:1-3、創22:1-19)
- ②産業人として呼ばれた理由(重要なこと伝達-福音と世界福音化)→創26:12(100倍の力)+創16:15、18、19(泉、根源)+創26:22(レホボテの祝福)+創26:33(ベエル・シェバ)
- ③産業宣教師(後の時代のための)→創37:1-11(ヨセフ-最高のCVDIP)、創39:1-6(ポティファル)、創40:1-23(監獄)、創41:1-38(エジプト、王宮)、創45:1-5(全世界に神の国が臨む)
- ④結論→三つのシステムがくる(現場のシステム+みことば(メッセージ)システム+備えられた重職者(ロマ16章の役割)

7)伝道学(9月26日)→伝道者の人生と第1、2、3RUTC答え(37)-伝道者のコンテンツ(マタ16:16)

▲(産業宣教メッセージになる時)伝道コンテンツが作られる→システム(準備しておかれたこと)+コンテンツ(福音+答え)+人が来るプラットフォーム(サミット)→この三つを分かなければ伝道運動が成功できない)→働き、事業、学業がこのようにならなければならない。Remnant7人が歩んだ道だ。

- ①メディアとコンテンツ→モーセ五書、預言書、書簡(パウロ、ペテロ、ヨハネ)
- ②文化とコンテンツ→使13:5-12、使16:16-18、使19:8-20(文化をひっくり返すコンテンツ)
- ③いやしとコンテンツ→使3:1-12、使8:4-8、使19:12-20(内容があるようにしてこそ弟子が出てくる)
- ④結論→創13:18(システム/コンテンツ/プラットフォームを含め、すでに答えを受けて祭壇を築き始めた+ホレブ山(モーセ)+ミツバ(運動)+ゴリヤテX+ドタンの町+見張り人+カルバリの丘/オリブ山/マルコの屋上の間)

8)核心訓練(9月26日)→第1、2、3RUTC答え(37)-(学院福音化)歩んできた30年の始まり(ダニエル)

▲始めること→C(契約-あらかじめ見る/福音)+V(あらかじめ持つ/問題)+D(あらかじめ味わう/24)+(みことば-あらかじめ征服/25)+P(作品-あらかじめ成就/永遠)→この祝福を小さいことを持って「今日」見る+教会に行ってみことばを聞いてCVDIPを見つけない(刻印/根/体質)+学業を持ってCVDIPを見つけない(必ず成功する)→これが合わさって一生することが出てくる→心を定めた!

- ①1課心を定めたRemnant(ダニ1:8-9)→わざわい時代+捕虜時代+Remnant時代
- ②2課心を合わせたRemnant(ダニ3:8-24)→区別されたRemnant+偶像(サタンの戦略)+機会
- ③3課心を証明するRemnant(ダニ6:10、ダニエル)→時代を動かす祈りのはじまり(システム)
- ④4課歴史の中ニコロスの登場(ダニ1:21)→イザヤの預言成就(用いられる(神殿再建-世界福音化)。Remnantは神様の働きにお手伝いする主役になりなさい)ただ福音(終わり)!

9)区域教材(9月27日)→39課(基礎メッセージ13)霊的事実と霊的戦い(エペ6:10-20)

▲序論→今は霊的戦争時代(刻印戦争、人材戦争、文化(Mason)戦争)

- ①永遠の霊的事実7つ(三位一体の神様、御座、御使い、サタン、地獄、たましい、教会)
- ②サタンの正体と戦略(正体、名前、目的、策略、通路、結末、信徒に与えられた権威)
- ③霊的戦いの奥義(エペ6:10-20、エペ2:1-7)→戦い(対象+霊的武装)
- ④結論→権威を味わう祈り(使16:18)